

## 小学校1年生30人学級 アンケート結果について

関係小学校の実施状況を把握するとともに、今後、「小学校1年生30人学級」の実施の在り方について検討し、さらなる教育活動の充実に資するためにアンケートを平成28年10月に実施しました。

導入1年目ということもあり、本事業の効果について、さらに学校からの聴き取りを行うなど、実態の把握に努めてまいります。

### ○アンケート実施対象(常勤講師配置校10校)

- ① 1年生保護者（960名）
- ② 管理職（17名）
- ③ 1年生学級担任・1年生に関わる教員（50名）

### 【保護者アンケート】

1 30人学級をどう思われますか。

とてもよい	どちらかといえ ばよい	どちらかといえ ばよくない	よくない
62%	36.5%	1%	0.5%

2 「とてもよい」「どちらかといえればよい」を選んだ方だけお答えください。

そう答えた理由を下記から選んでください。(複数選択可)

- 子どもが先生とコミュニケーションをとりやすい・・・・・・・・・・73%
- 子どもが一人ひとりしっかりと見守られている・・・・・・・・・・62%
- 教室に余裕があり学習しやすい・・・・・・・・・・56%
- 子どもが発表したり質問したりしやすい・・・・・・・・・・39%
- 子どもが入学して先生や友だちに早くなじむことができている・・・33%
- 学級がまとまりやすい・・・・・・・・・・31%
- 子どもが落ち着いて学習に取り組むことができる・・・・・・・・・・27%
- 「学校が楽しい」と子どもが言っている・・・・・・・・・・26%
- 学校での出来事や先生・友だちの話をよくする・・・・・・・・・・26%
- 子どもがクラスの友だちと仲がよい・・・・・・・・・・22%

## 【教員アンケート】

## 1 学習習慣の形成

○教師の指導に見られた効果	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
①一人一人の進み具合が把握でき、個別指導が十分できている	72%	24%	2%	2%
②ノート指導、作品へのコメントなどがていねいに見える	80%	20%	0%	0%
③遅れがちな児童への個別指導がしやすくなっている	72%	26%	2%	0%

○児童の様子に見られた効果	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
①授業の中での一人ひとりの発言回数が増えている	49%	45%	6%	0%
②家庭学習の定着度が高まり、意欲的に学ぶ意識が高まっている	14%	78%	8%	0%
③総じて児童の学力が向上している（学習の定着率向上）	27%	65%	8%	0%

## 2 生活習慣の形成

○教師の指導に見られた効果	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
①子どもたちに対して教師の目が行き届くようになっている	68%	32%	0%	0%
②配慮を要する子どもに何回も声かけができるようになっている	74%	26%	0%	0%
③子どもたちの話に耳を傾けられるようになっている	68%	30%	2%	0%

○児童の様子に見られた効果	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
①子どもたちが落ち着いて学校生活が送れている	60%	36%	4%	0%
②給食の準備にかかる時間が減り、ゆっくり食べることができる	35%	45%	20%	0%
③子ども同士のトラブルやケンカがあまりない	36%	56%	8%	0%

## 3 その他の意見

## 【学習面】

- ・子どもの発言や発表の機会が増え、授業参加がより積極的になった。
- ・学習内容の理解度・定着度や家庭学習の様子など、個別指導できる時間が確保できるようになった。
- ・音楽の楽器の指導、図工の絵の具の指導、体育の実技指導等、技能面の習得に教師の支援の機会が増えることで、正しく身に付き意欲にもつながっている。

## 【生活面】

- ・小学校入学当初の様々な新しい環境や生活形態（学習・給食・清掃等）を、きめ細やかな指導のもと、無理なく慣れていく児童が多い。
- ・生活面の課題に即した個別指導がしやすくなった。
- ・子ども同士の大きな問題やトラブルが以前より少なくなった。

## 【環境面】

- ・教室内のスペースに余裕が生まれ、落ち着いた雰囲気の中、学習に取り組んでいる。
- ・机を自由に移動させての学習スペースはもちろん、子どもを集合させての指導等のスペース等、活動的な授業展開を行いやすく、就学前教育からの接続がしやすい。